

インタビュー 水島優さん(女優)

映画「紅い襷〜富岡製糸場物語〜」で主演を務めた水島優さんに、インタビューしました。

●プロフィール

1990年、愛媛県西条市生まれ。女優。武蔵野音楽大学付属高校、武蔵野音楽大学、東宝ミュージカルアカデミー卒。ヴォーカル(株)所属。映画「紅い襷〜富岡製糸場物語〜」主演(横田英役)。同映画主題歌「あの空へ」歌唱。



上映開始日 10月7日(土)～
上映映画館

- ▷イオンシネマ高崎
- ▷ユナイテッド・シネマ前橋

世界遺産・国宝となった「富岡製糸場」の普遍的な価値を後世に残していくために制作した映画の迫力ある映像と素晴らしい音楽を映画館でお楽しみください。

問い合わせ

- 映画制作に関すること 企画政策課 (☎内線 1222)
 - 上映期間・時間に関すること
 - ▷イオンシネマ高崎 (高崎市棟高町 1400 イオンモール高崎 3 階、☎ 027-310-9700)
 - ▷ユナイテッド・シネマ前橋 (前橋市文京町 2-1-1 けやきウォーク前橋 2 階、☎ 0570-783-727 (音声案内))
- ※上映期間・時間は今後、各映画館で決定されます。

横田英役をどのように演じたいと思いましたか？

「富岡日記」(著・横田英)や富岡製糸場に関する資料を読んでみて、「横田英」は年齢は17歳ですけど、芯の強い女性だと感じました。兄弟も多く、弟や妹の面倒もよく見るしっかりした女性ですが、17歳らしい少女の部分もしっかり出していきいたいなと思いました。

役作りでは、和の所作を身に付けるため、日本舞踊を習いに行きました。また、一等工女になる役ですので、糸とりを上手にできるようにするため、富岡製糸場の職員の方から教えていただき、練習に励みました。

映画「紅い襷〜富岡製糸場物語〜」の主演が決まった時の感想を教えてください。

初めての映像の仕事がこの映画の主演ということに、大変驚き、最初はドッキリかと思ってしまいました(笑)。

その後、台本をいただき、読んでいく中で、「横田英」という人物が見えてきて、私が「横田英」を演じたいという気持ちが高まりました。覚悟が決まり、一生に1度しかないこのチャンスを大事に、心を込めて演じようと思いました。

撮影中に印象的だったエピソードを教えてください。

映画の終盤にブリュナ夫妻をはじめ、フランス人の技師や工女など、みんなで一緒に盆踊りを踊るシーンがあります。そのシーンは、撮影も短い時間までかかりましたが、富岡の高校生もエキストラとして参加してくださり、そこでみんなが一つになれた感じがしています。心から楽しんで、そして、笑いながら盆踊りを踊れたことが一番、心に残っています。



(C)2017 富岡市／富岡製糸場映画製作委員会

富岡市民に向けて一言、お願いします。

富岡市の皆さまと一緒に作り上げた映画です。私はこの映画をきっかけに、富岡市が第2のふるさとなりました。この映画を通じて、富岡市と富岡製糸場がさらに発展することを願い、そして盛り上げていけたらと思います。

映画の見どころや本作を通じて伝えたいことはありますか？

幕末から明治の激動の時代。女性が働きに出ることが珍しかったこの時代に、全国各地から10代、20代の若い女性が集まり、日本の発展を陰で支えていたことを知らない人もいます。この映画を見て多くの方にその事を知ってほしいと思います。

また、富岡製糸場の一等工女になるために技術を磨いていく中で、横田英が妹のようにかわいがっていた河原鶴子との友情や絆も見どころです。

知らない土地へ国のために出て行った工女たちの勇氣、子どもを信じて送り出した親の思い、遠く離れても互いに思いあう親子の絆、その三つを感じ取っていただければと思います。

映画「紅い襷」展

富岡製糸場で映画のメイキング写真や撮影で使用された衣装、セットなどを展示するほか、関連イベントとして、9月には出演者を招き、トークショーや握手会などを開催します。

イベントについて詳しくは8月号および富岡製糸場ホームページでお知らせします。

日時 10月22日(日)まで、午前9時～午後4時30分

会場 富岡製糸場東置繭所

問い合わせ 富岡製糸場戦略課 (☎00005)

